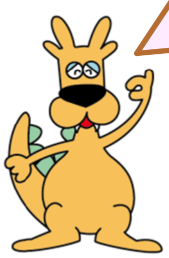


使いかたはかんたん♪

①親御さんがサポートファイルを保管します。
②気になったこと、忘れたくないことなどを書けるときに書き込みましょう。
しかし、書くことがストレスにならないよう、「すべてを書く」というより、「書きたいことや伝えたいことを書く」という思いで使いましょう。
③幼稚園・保育所からもらったもので保管しておきたいものは、
ファイルの中のクリアポケットに入れて保管することができます。
④お子さんに関わる方々に書いてほしいことは、お願いして書いてもらいましょう。

「プロフィール」シート

お子さんのことについて、

記入できるところを書きましょう。

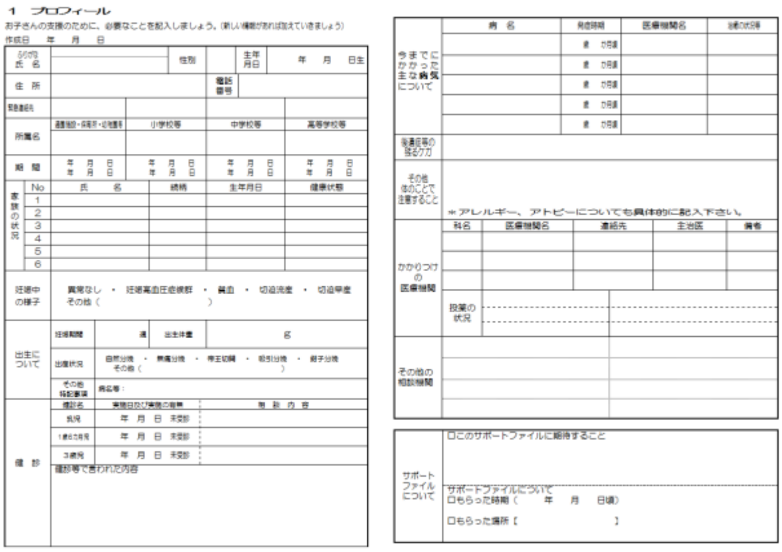
お母さんの妊娠中の様子、出生体重など

母子手帳を見るとわかるものもあります。

書き写してもいいですし、

クリアポケットに母子手帳を入れて

一緒に保管するのもいいでしょう。



1　プロフィール

お子さんの支援のために、必要なことを記入しましょう。(新しい情報があれば加えていきましょう)

作成日　年　月　日

ふりがな 氏名		性別	生年月日	年 月 日生
住所		電話番号		
緊急連絡先				
所属名	通園施設・保育所・幼稚園等	小学校等	中学校等	高等学校等
期間	年 月 日 / 年 月 日	年 月 日 / 年 月 日	年 月 日 / 年 月 日	年 月 日 / 年 月 日

家族の状況 No	氏名	続柄	生年月日	健康状態
1				
2				
3				
4				
5				
6				

妊娠中の様子	異常なし・妊娠高血圧症候群・貧血・切迫流産・切迫早産 その他（　）
出生について	妊娠期間　週　出生体重　g
	出産状況　自然分娩・無痛分娩・帝王切開・吸引分娩・鉗子分娩 その他（　）
	その他特記事項　病名等：

健診 健診名	実施日及び実施の有無	指 摘 内 容
乳児	年 月 日 未受診	
1歳6カ月児	年 月 日 未受診	
3歳児	年 月 日 未受診	
健診等で言われた内容		

今までにかかった主な病気について 病名	発症時期	医療機関名	治療の状況
	歳 か月頃		
	歳 か月頃		
	歳 か月頃		
	歳 か月頃		
	歳 か月頃		

後遺症等の残るケガ

その他体のことで注意すること　＊アレルギー、アトピーについても具体的に記入下さい。

かかりつけの医療機関 科名	医療機関名	連絡先	主治医	備考

投薬の状況

その他の相談機関

サポートファイルについて
□このサポートファイルに期待すること
サポートファイルについて
□もらった時期（　年　月　日頃）
□もらった場所【　】

「乳幼児期」シート

できてうれしかったこと、

苦手そうで心配したことなどを書きましょう。

詳しく書いてあると、

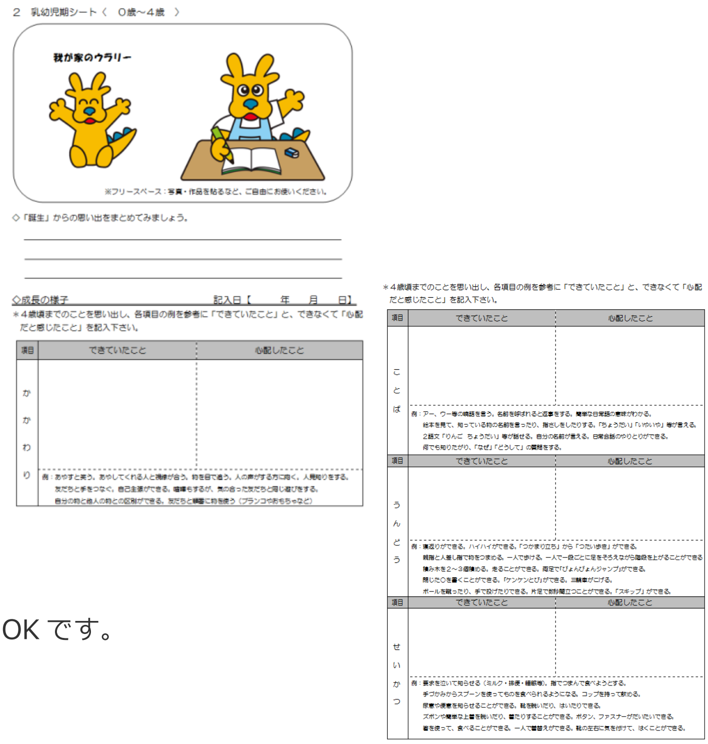
お子さんに関わる方々に伝わりやすいです。

思い出した時に書いても大丈夫です。

「我が家のウラリー」のスペースは自由に使えます。

写真やお子さんが描いた絵を貼ってもいいでしょう。

マスキングテープなどでかわいくカスタマイズしても OK です。



2　乳幼児期シート〈　0歳～4歳　〉

我が家のウラリー

※フリースペース：写真・作品を貼るなど、ご自由にお使いください。

◇「誕生」からの思い出をまとめてみましょう。

◇成長の様子　記入日【　年　月　日】

＊4歳頃までのことを思い出し、各項目の例を参考に「できていたこと」と、できなくて「心配だと感じたこと」を記入下さい。

項目	できていたこと	心配したこと
かかわり		
	例：あやすと笑う。あやしてくれる人と視線が合う。物を目で追う。人の声がする方に向く。人見知りをする。友だちと手をつなぐ。自己主張ができる。喧嘩もするが、気の合った友だちと同じ遊びをする。自分の物と他人の物との区別ができる。友だちと順番に物を使う（ブランコやおもちゃなど）	

＊4歳頃までのことを思い出し、各項目の例を参考に「できていたこと」と、できなくて「心配だと感じたこと」を記入下さい。

項目	できていたこと	心配したこと
ことば		
	例：アー、ウー等の喃語を言う。名前を呼ばれると返事をする。簡単な日常語の意味がわかる。絵本を見て、知っている物の名前を言ったり、指さしをしたりする。「ちょうだい」「いやいや」等が言える。2語文「りんご ちょうだい」等が話せる。自分の名前が言える。日常会話のやりとりができる。何でも知りたがり、「なぜ」「どうして」の質問をする。	
うんどう		
	例：寝返りができる。ハイハイができる。「つかまり立ち」から「つたい歩き」ができる。親指と人差し指で物をつまめる。一人で歩ける。一人で一段ごとに足をそろえながら階段を上がることができる。積み木を2～3個積める。走ることができる。両足で「ぴょんぴょんジャンプ」ができる。閉じた○を書くことができる。「ケンケンとび」ができる。三輪車がこげる。ボールを蹴ったり、手で投げたりできる。片足で数秒間立つことができる。「スキップ」ができる。	
せいかつ		
	例：要求を泣いて知らせる（ミルク・排便・睡眠等）。指でつまんで食べようとする。手づかみからスプーンを使ってものを食べられるようになる。コップを持って飲める。尿意や便意を知らせることができる。靴を脱いだり、はいたりできる。ズボンや簡単な上着を脱いだり、着たりすることができる。ボタン、ファスナーがだいたいできる。箸を使って、食べることができる。一人で着替えができる。靴の左右に気を付けて、はくことができる。	